



機危的面全に洲歐

革命軍の勝利確保に
獨伊兩政府一致幕進

英佛も默視せず断乎之に對應

西班牙戰況再び重大化

(倫敦一日同盟)今回ムソリニ首相のヒトラー總訪問により、獨伊兩國政府はスペインに於けるフランコ革命軍の勝利を冬季前に確保する旨の大協定に到達したとの報道傳へられ、倫敦外交界に衝撃を與へてゐる、この報道によれば獨乙政府は近く多數の軍用飛行機をスペインに派遣、北部アラゴン及び東部テルエル兩戦線に於て伊太利義勇軍部隊と協力して速かにマドリードを陥落せしめんとの具體案を進めてゐる。一方の占據を企てるだらうと見てをり、スペインの戰況は再び重大化を豫想されるに到つた。

佛伊兩國不侵條約說

[巴里一日]一日の一東京新報は右報道を否定して次の如く

民間とタイアツブ棉花、羊毛統制實施吉野商相、新機軸採用

事業成績大活況

米棉保護政策は今後も依然續行

[東京二日同盟]

吉野商相は貿易審議會の意向を

重要輸入品に於ける臨時措置

の統制規定を實施適用する

に於ける後急よ棉花、羊毛等の

需要輸入品は商機を逸

せず戦時緊急の要求に應じて

民間當業者を

指揮的民営化政策に呼応

して本年上期主要銀行、會社の

商工省專門委員及び調査官と

は右報道を否定して次の如く

赤魔暗躍!

第一回分 四日祖國へ電送

再び戦時令実施 無審議で下院を通過

軍部、非常警備に就く

九三五年十一月の赤化事件關係者はルイス。フレステ以下の首領數名、安東某はそれを主張するや、オタビオ。マンガベイラ氏は之を駁じ、國民の自由を保障するを第一義務と心がけねばならぬ。然るに政府の要請あつて教訓を過ぎざる現邦人ではじめての副都長さんが出でて来た。この副都長さんは故北島

渡哲以来三十一年餘の歴史を有する邦人も、最近各方面に退出し難いものがあるが、今度も望があり今回レヂスト

聖市日會 評議員會

スロトの北島弘毅氏

副都長さん

